

東海ブロックいっせい宣伝 132カ所で 裏金議員に怒り



名古屋・金山駅



中津川市

比例東海68万票、10%以上の獲得、もともと議の絶対確保、すやま候補の勝利と議以上の実績を

日本共産党国会議員団 東海ブロックニュース

2024年
4月19日
第8号

日本共産党国会議員団東海ブロック事務所
名古屋市中区新栄三丁目十二番二十五号
電話 〇五二(二六四)〇八三三
FAX 〇五二(二六四)〇八五〇
Eメール tokahlc@ybh.ne.jp

民法改定案が衆院通過 「共同親権」強制 問題残る

もとむら議員が本会議で反対討論

もとむら伸子衆院議員は16日の本会議で、離婚後「共同親権」を導入する民法改定案について、反対討論を行いました。法案は、4党などの賛成で可決されました。日本共産党、れいわは反対しました。



もとむら氏は「DV（配偶者などからの暴力）・虐待から逃げられない

4党の修正は「懸念に込えていない」と批判。4党修正には、立民が提示していた「父母の双方の合意がない場合には共同親権を認めない」などが盛り込まれていないと指摘しました。

もとむら氏は法案に反対する理由として、「親権」の用語を変更しないこと、子どもの意見表明権が明記されていないことを指摘。親権や監護、面会交流などあらゆる場面で「子どもの意思・心情が尊重されること」を明記すべきだと主張しました。

もとむら氏は、22万人を超え

も参加しました。

【静岡】

伊豆：通勤途中の男性や高校生が党の政策に共感を寄せ、しんぶん赤旗宣伝紙を受け取っていきま

した。「自民党政治ダメ、アメリカへ行ってパフォーマンスしかできない、政権変われ」との声も。浜松駅では12人がマイクで訴え、シュプレヒコールをあげました。

【愛知】

金山駅前では、石山淳一県委員長、すやま初美比例候補が訴え。自

民党県連のパーティー券キックバック問題で県内の国会議員、県議、市議もかかわっていることを告発

る反対署名が急速に広がっており、この声に応えるべきだと迫りました。

また、この日、現行の「技能実習制度」の名前を変えて、新たに「育成就労制度」を創設する入管法・技能実習法の改定案が衆院本会議で審議入りしました。

もとむら氏は本会議では質疑に立ち、育成就労制度では深刻な人権侵害を解決できず「技能実習制度の『看板のかけ替え』にすぎない」と指摘し、「外国人を人間として受け入れ、ともに生きる制度に変えるべきだ」と求めました。

し、そのことを掲載したビラを配布すると多くの関心が寄せられました。小牧駅前では宣伝のなかで日曜版を購読してくれる人がいました。

【岐阜】

三尾氏は海津市などで党支部の皆さんと宣伝。「裏金議員は辞職が逮捕されるべき」と訴えると、男性から「頑張れ」の声援がありました。中津川市、多治見市では10、17人で元氣よく宣伝しました。

【三重】

桑名駅前では多屋直美市議らが宣伝。「私は2回に1回は比例で共産党に入れてほしい」「チャンスよ」と励ましの声寄せられ、日曜版宣伝紙を16部配布しました。

今回は5月20日(月)です

◆中間選挙で全員当選を◆

- 21日投票
 - 瑞穂市議選(定数18 立候補20 現有1) 関谷もりひこ(71) 現、小川さとる(71) 元
 - 碧南市議選(定数22 立候補26 現有2) 山口はるみ(74) 現、磯貝明彦(67) 元
 - 扶桑町議選(定数16 立候補17 現有2) あらき孝三(75) 現
 - 21日告示 28日投票
 - 山県市議選(定数13 現有1) 吉田昌樹(64) 新